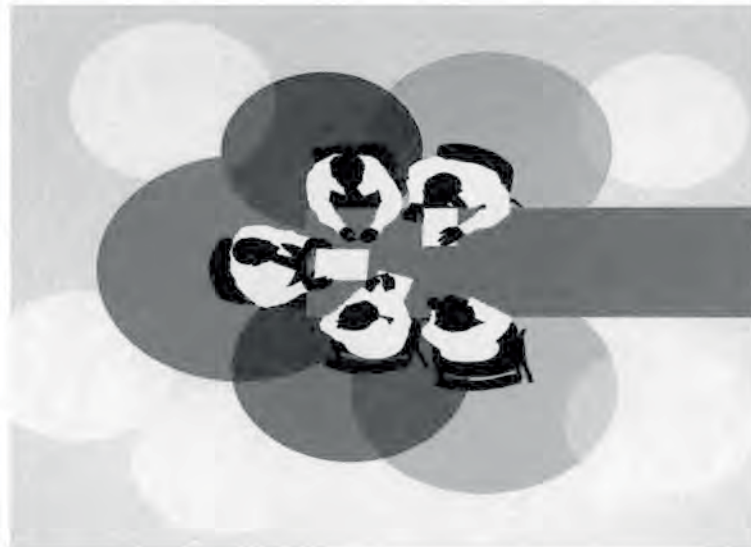


第70回くまもとベンチャーマーケット

に か かい
二 火 会



日時：令和3年2月9日（火）

場所：KKRホテル熊本

主催：（一財）熊本県起業化支援センター

共催：（公財）くまもと産業支援財団

（一社）九州ニュービジネス協議会熊本地域委員会

後援：熊本県・熊本市・福岡証券取引所

熊本大学・熊本県立大学・熊本学園大学・崇城大学・東海大学（順不同）

くまもとベンチャーマーケット「二火会」

発表企業募集中！！

現在、(一財)熊本県起業化支援センターでは“くまもとベンチャーマーケット「二火会」”での発表企業を募集しております。

当ベンチャーマーケットは、旺盛な事業意欲を持つ中小企業の方々に、販路拡大やビジネスパートナーの発掘等を目的としたビジネスプランを発表する場を提供するものです。

県内外の企業やベンチャーキャピタル、金融機関等の方々が、見学者として積極的に参加されており、双方の出会いの場となります。

皆様の御応募をお待ちしております。

◆ 次回開催予定日：第71回 令和3年10月12日(火)

◆ 参加費：無料

◆ 発表企業対象者：中小企業、個人事業者及び創業予定の方で、販路開拓やビジネスパートナーの発掘等を希望されている方。

◆ 応募方法：所定の発表申込書に必要事項を御記入のうえ、お申し込みください。

● くまもとベンチャーマーケット「二火会」に関する問い合わせ先

一般財団法人熊本県起業化支援センター(担当 長野・松野)

TEL 096-287-4465 <http://www.kmj-backup.or.jp/>

くまもとベンチャーマーケット「二火会」は、ベンチャー企業とビジネスパートナー・投資家等の双方の出会いの場を提供するものであり、「二火会」における発表企業のビジネスプランを保証したり、推薦したりするものではありません。従いまして、掲載された事業計画に関しては、当事者相互の責任で商談等を進めていただきますようお願いいたします。

プログラム

◆開会（受付 14：30～）

15：00

◆プレゼンテーション

1 株式会社アマーサ （上天草市） 15：05～15：22

【事業名】 「モリンガ栽培と産学官連携で機能性表示食品開発」

【目 的】 販路拡大・事業提携先獲得

2 ふるさと熱電株式会社 （小国町） 15：25～15：42

【事業名】 「地熱を活用した地熱発電や地域活性化事業」

災害に強いレジリエンスな町づくり～わいたモデルについて～

【目 的】 資金調達、販路拡大・事業提携先獲得

経営パートナーの獲得

3 株式会社 SUSTAINABLE JAPAN （熊本市） 15：45～16：02

【事業名】 「用排水路浮遊ゴミ・マイクロプラスチック

の海への流出を防ぐ新機器製造と運用」

【目 的】 販路拡大・事業提携先獲得

休憩

16：02～16：12

4 バトン合同会社 （熊本市） 16：15～16：32

【事業名】 「踏み間違い防止装置 バトンペダル」

【目 的】 資金調達、販路拡大・事業提携先獲得

5 株式会社優和 （八代市） 16：35～16：52

【事業名】 「親孝行代行でネット時代でも安心な老後！」

【目 的】 販路拡大・事業提携先獲得、経営パートナーの獲得

6 Kuru-Lab 株式会社 （合志市） 16：55～17：12

【事業名】 「産学連携による IoT・AI を活用した低酸素

トレーニングパッケージサービス」

【目 的】 資金調達、販路拡大・事業提携先獲得

◆総評

17：15～17：25

古賀マネジメント総研株式会社

代表取締役 古賀 光雄 氏

◆お知らせ

九州 NBC 熊本地域委員会からのお知らせ

17：25～17：30

第 70 回くまもとベンチャーマーケット「二火会」発表企業事業紹介

会社名	株式会社 アマーサ	設立	平成 16 年 6 月
		新分野進出	—
事業名	モリンガ栽培と産官学連携で機能性表示食品開発		
キャッチフレーズ	自然にやさしく人にやさしい里づくり		
参加目的	販路拡大・事業先提携先獲得		

【商品・サービスの概要】

- ・平成 18 年に九州で初めてモリンガ栽培を開始し「天草モリンガファーム」スタート。
- ・4 年後、栽培方法の確立と通販売上で月商 100 万円を達成。
- ・地元の道の駅や土産店などや、業務用卸・OEM 事業などを拡大し、順調に売上を伸ばしている。



- ・平成 28 年に熊本県の新商品開発の助成金を受けて、機能性表示食品を崇城大学・県産業技術センター・上天草市などと産官学で取り組み、2 年半かけて「モリンガ GABA」パウダータイプを登録。
- ・令和 2 年「くまもと健康志向プロダクツ」に認定。
- ・現在、「モリンガ GABA」サプリメントタイプを申請中。
- ・今後は、「おいしい」「かんたん」「健康」の 3 つのキーワードで、モリンガを使った体に良い食品を展開予定。



会社名	ふるさと熱電株式会社	設立	平成 24 年 7 月
		新分野進出	—
事業名	地熱を活用した地熱発電や地域活性化事業～わいたモデルについて～		
キャッチフレーズ	ふるさとの熱を電気に、資源をカネに、地域を元気にする会社です		
参加目的	資金調達、販路拡大・事業提携先獲得、経営パートナーの獲得		
【事業・商品・サービスの概要】			
《事業の概要》			
・地熱発電所の開発、運営の支援 ・地元住民との合意形成の支援 ・地域創成活動の支援 ・地域の物産販売事業			
			
			
・当社は、2015 年から熊本県阿蘇郡小国町で地熱発電事業を地元住民とともに開発・運営を行っています。現在の発電規模は 1995kw で約 2,000 世帯の電気を生み出しています。 ・地熱発電は、天候や風況等に左右されず安定的に電気を作ることが可能であり、火山列島である日本においては約 2,500 万 kw のポテンシャル（現在、約 50 万 kw 程度しか活用されていない）があり、政府のエネルギー政策上も重要な電源として位置づけられています。 ・当社は、「ふるさとの熱を電気に、資源をカネに、地域を元気にする」ことを目指し、【地熱発電】に加え、【地域熱源を活用した新たな活動】（地元住民とともにグリーンハウス事業、温泉供給、企業研修の受け入れ、災害に強いまちづくりの活動）を展開していきます。			

会社名	株式会社 SUSTAINABLE JAPAN	設立	平成 31 年 1 月
		新分野進出	—
事業名	用排水路浮遊ゴミ・マイクロプラスチックの海への流出を防ぐ機器の製造		
キャッチフレーズ	未来の子供達のために綺麗な海を残す		
参加目的	販路拡大・事業先提携先獲得		
【事業・商品・サービスの概要】		(浮遊ゴミ回収機 Seabin)	
《事業の概要》			
・海洋ゴミ回収機販売・リース			
・用排水路浮遊ゴミ回収機製造・販売・リース			
・弊社取り扱い機器のゴミ回収			
《サービスの概要》			
・弊社は海洋浮遊ゴミ回収機 Seabin(シービン)にて、海洋ゴミ回収を行うと共に Seabin を日本に普及させるための活動を行っています。			
・また、用水路、河川から海に流れ出す前にゴミを回収するための機器を独自に開発製造し問題解決に取り組んでいます。			
・両機器とも主に賃貸借契約を結び、賃貸料とゴミの回収費にて収益を上げていきます。			
《社会的必要性》			
・熊本県では海ゴミゼロプロジェクトを立ち上げ、海洋ゴミの回収に力を入れると発表し、その会議で弊社が扱う Seabin を紹介していただきました。			
・熊本市は江津湖での実証実験、熊本県は海ゴミゼロプロジェクトと前向きな姿勢が見られます。			
・国、各自治体はそれぞれに SDGs への取り組みを掲げており、弊社は 14 項目にある「海の豊かさを守ろう」に直接的に該当しています。			

会社名	バトン合同会社	設立	令和元年 9 月
		新分野進出	—
事業名	踏み間違い防止装置「バトンペダル」		
キャッチフレーズ	アクセルとブレーキを 1 つのペダルにし、「踏み替え」要らずで安全性を劇的に向上！		
参加目的	資金調達、販路拡大・事業提携先獲得		

【商品・サービスの概要】

近年、高齢ドライバーによる「ペダルの踏み間違い」は大事故に繋がるケースが多いことから大きな社会問題となっている。

踏み間違い事故は、2 つのペダルを文字通り「踏み間違える」ことによって生じる。そこで今回のバトンペダルはアクセルとブレーキの 2 つのペダルを 1 つにまとめて「ペダルの踏み替え」操作を不要にすることによって「踏み間違い事故」を防止・解消することを目的に開発した。

また、踏み替えがないため、急ブレーキ時の空走距離が短縮化でき、結果として追突や衝突を避けることに繋がり劇的な安全性の向上が期待できる。

【事業の内容】

- 踏み間違いのない後付け式自動車用ペダルの開発・販売。
- 同製品の機構を左右反転することで、右足の不自由な方へ「左足でも運転可能なペダル」として販売。

【優位性】

大手メーカーの販売する装置は電子式制御であり、センサーの仕様に基づく制限や誤動作のリスクを免れないのに対して、バトンペダルは機械式制御方式由来の安定した操作性により利用者に安心と安全を提供することができます。また自動ブレーキなどが搭載されたサポカーへの取付（併用）も可能です。

会社名	株式会社優和	設立 新分野進出	平成 26 年 4 月 —
事業名	親孝行代行でネット時代でも安心な老後！		
キャッチフレーズ	高齢者、障害者が社会保障や子供に頼らず生活できるマッチングビジネス		
参加目的	販路拡大・事業先提携先獲得、経営パートナーの獲得		

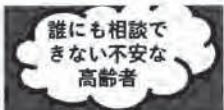
【事業・商品・サービスの概要】

- ・八代圏域において高齢者人口は 3 割以上になっています。更に今後益々高齢化社会となり働く世代とのバランスが崩れ、日本全体でも今後社会保障費は低迷していくと予測されています。特に行政サービスが申請制度になり、全ての情報がネット化していく中で情報から取り残されて行く人たちが増えると予測されます。
- ・そこで、社会保障（介護保険・障害福祉）に頼らず、子供にも頼らず高齢者世帯や障害者世帯が安心して住み慣れた場所で暮らすことが出来るような仕組みとしてのマッチングビジネスプランを考えました。

*A 顧客・対象者（入会金：毎月の基本料）
地域の中の、高齢者等の単身者及び夫婦世帯・障害者世帯

*B 働く人（入会金：実働に応じての賃金）
地域の働ける高齢者・介護や子育て中で少しの時間がある人

*C 企業（入会金：年会費）*D 当社
地域にある商店



誰にも相談できない不安な
高齢者

事務局：コーディネーター機能・契約・経理

基本セット訪問：月の会費（定期見守り等）

行政のサービスから漏れた人の役に立ちたい！！新規事業へ

- ・上記の 3 つは各々に当社と契約し、入会登録する。基本台帳作成
- ・A についての毎月会費等徴収は基本子供からとする。本人からの徴収でも可能
- ・保険に加入
- ・基本セットで月 2 回の訪問 ・A に対して BC の組合せでサービスを現場で提供する

会社名	K u r u - L a b株式会社	設立	令和元年4月
		新分野進出	—
事業名	産学連携による IOT・AI を活用した低酸素トレーニングパッケージサービス		
キャッチフレーズ	Made in 熊本でのモノづくり。熊本から世界へ！		
参加目的	資金調達・販路拡大・事業提携先獲得		

【商品・サービスの概要】

■低酸素トレーニングとは

低酸素環境下（高地）でのトレーニングは長距離ランナーなどの競技力向上に効果があり、主にトップアスリート向けに行われてきました。しかし近年では、一般向けのトレーニング方法として徐々に広がりを見せています。

■得られる主な効果

運動効果、ダイエット効果、美容効果などといわれており、短時間でも高い運動効果を得ることができ、30 分間の運動で通常環境で 90 分以上の運動を行ったものと同様の効果を得ることができます。

■提供サービス内容

- ①低酸素 A I トレーナー（安全管理システム）
- ②低酸素バイタルセンサー（安全サポートシステム）
- ③低酸素発生装置
- ④運動履歴等管理システム
- ⑤安全性等のエビデンス
- ⑥運動プログラム

The diagram illustrates the system architecture. On the left, a user is running on a treadmill, labeled 'User'. A Wi-Fi symbol indicates connectivity to a central 'AI Trainer' unit. The AI Trainer is connected to a cloud service (represented by a cloud icon with up/down arrows) and a 'Low Oxygen Generator' (represented by a box with a fan and a Wi-Fi symbol). The AI Trainer also sends 'Output Alert' signals (represented by a triangle with an exclamation mark) to a smartphone held by the user. The entire system is labeled '(概念図)' (Concept Diagram).

<MEMO>

事業計画書（ビジネスプラン）くまもとベンチャーマーケット「二火会」

提出日：令和2年12月18日

1. 事業名

モリンガ栽培と産学官連携で機能性表示食品開発

キャッチフレーズ	自然にやさしく人にやさしい里づくり		
事業区分	1. 住宅 2. 医療・福祉 3. 生活文化・生活支援・アミューズメント 4. 環境・リサイクル・産業廃棄物処理 5. 新エネルギー・省エネルギー 6. 情報・通信（インターネット関連含む） 7. バイテクノロジー 8. 新製造技術（省力化含む） 9. 流通・物流 10. 人材・教育 11. ビジネス支援 ⑫ その他（モリンガ栽培） 該当項目番号に○をつけて下さい。（以下同じ要領で記入）		
No.12			

2. 発表目的

No. 2	1. 資金調達 ② 販路拡大・事業提携先獲得 3. 経営パートナーの獲得 4. その他
上記理由や提携先の希望	健康に良い国産モリンガを日本全体に普及させたい

3. 会社概況

会社概要、連絡先等

会社名	株式会社アマーサ		代表者名	四方田 徹	
所在地	〒869-3603 熊本県上天草市大矢野町中2834		設立年月	平成 16 年 6 月	
			資本金	10,000 千円	
			額面金額	千円	
URL	http://amakusa-moringa.com		発行済株式数	200 株	
連絡担当者	役職・所属	代表取締役	従業員数	4 名	
	氏 名	四方田 徹	T E L	0964-59-5200	
	E-mail	amasa@cyber.ocn.ne.jp	F A X	0964-59-1030	
事業内容	モリンガ栽培と卸・小売販売				

直近3期間の財務データ

	H30年 5月期	H31年 5月期	R2年 5月期
売上高 (千円)	44,341	45,892	45,557
税引後利益(千円)	-2,524	624	-1,580
純資産 (千円)	12,210	12,834	11,254

資金調達・株式公開の予定

今回の資金調達希望額	千円
株式公開の意思	1. 有 ② 無
株式公開の予定時期	年

外部機関との取引状況

新規事業法認定	1. 有 ② 無	認定時期:
中小創造法認定	1. 有 ② 無	認定時期:
その他政策支援	1. 有 ② 無	内容:
メイン銀行等	1. 有 ② 無	金融機関名:
主幹事証券会社	1. 有 ② 無	企業名:
キャピタルからの投資	1. 有 ② 無	企業名:

大株主の状況

	株主名	保有株式数	シェア(%)	役員・会社との関係
1	四方田徹	110	55%	代表取締役
2	四方田咲子	50	25%	取締役
3	福浦 哲	40	20%	取締役
4				
5				

事業計画書（ビジネスプラン）くまもとベンチャーマーケット「二火会」

提出日：令和2年12月18日

1. 事業名

地熱を活用した地熱発電や地域活性化事業
災害に強いレジリエンスな町づくり～わいたモデルについて～

キャッチフレーズ	ふるさとの熱を電気に、資源をカネに、地域を元気にする会社です
事業区分	1. 住宅 2. 医療・福祉 3. 生活文化・生活支援・アミューズメント 4. 環境・リサイクル・産業廃棄物処理 ⑤ 新エネルギー・省エネルギー 6. 情報・通信（インターネット関連含む） 7. バイテクノロジー 8. 新製造技術（省力化含む） 9. 流通・物流 10. 人材・教育 11. ビジネス支援 12. その他（ ） 該当項目番号に○をつけて下さい。（以下同じ要領で記入）
No. 5	

2. 発表目的

No.1,2,3	①.資金調達 ②.販路拡大・事業提携先獲得 ③.経営パートナーの獲得 4.その他
上記理由や提携先の希望	黒子役から転じて表舞台に立った弊社事業のPR、そして農業事業の拡大に関する支援や販路拡大、及び協業について発表させていただきます。

3. 会社概況

会社概要、連絡先等

会社名	ふるさと熱電株式会社		代表者名	代表取締役 赤石 和幸	
所在地	〒869-2501 熊本県阿蘇郡小国町宮原 2322-1		設立年月	平成 24 年 7 月	
			資本金	100,000 千円	
			額面金額	千円	
URL	https://furusato-nd.co.jp/		発行済株式数	257,400 株	
連絡担当者	役職・所属	ふるさと熱電管理部門	従業員数	11 名	
	氏 名		T E L	0967-32-8411	
	E-mail	furusato-kanri@denryoku.co.jp	F A X	0967-32-8412	
事業内容	既存事業の概要 ・地熱発電所の開発、運営の支援 ・地元住民との合意形成の支援 ・地域創成活動の支援 ・地域の物産販売事業など				

直近3期間の財務データ

	18年5月期	19年5月期	20年5月期
売上高 (千円)	440,747	495,553	503,913
税引後利益(千円)	46,086	50,758	45,732
純資産 (千円)	△77,887	252,871	358,604

資金調達・株式公開の予定

今回の資金調達希望額	2,000,000 千円
株式公開の意思	①.有 ②.無
株式公開の予定時期	年

外部機関との取引状況

新規事業法認定	1.有 2.無	認定時期:
中小創造法認定	1.有 2.無	認定時期:
その他政策支援	1.有 2.無	内容:
メイン銀行等	①.有 2.無	金融機関名:リソナ銀行
主幹事証券会社	1.有 2.無	企業名:
キャピタルからの投資	①.有 2.無	企業名:環境エネルギー投資

大株主の状況

	株主名	保有株式数	シェア(%)	役員・会社との関係
1	中村 誠司	67,566	26.25%	中央電力創業者
2	TeamEnergy	60,000	23.31%	持株会社
3	NTTアール・ENER	51,490	20.00%	社外取締役就任
4	中央電力	47,000	18.26%	兄弟会社
5	EE14号 事業 有限責任組合	12,364	4.80%	社外取締役就任

事業計画書（ビジネスプラン）くまもとベンチャーマーケット「二火会」

提出日：令和 2 年 12 月 18 日

1. 事業名

用排水路浮遊ゴミ・マイクロプラスチックの海への流出を防ぐ機器の製造・運用

キャッチフレーズ	未来の子供達のために綺麗な海を残す		
事業区分	1.住宅 2.医療・福祉 3.生活文化・生活支援・アミューズメント ④環境・リサイクル・産業廃棄物処理 5.新エネルギー・省エネルギー 6.情報・通信(インターネット関連含む) 7.ハイテクノロジー 8.新製造技術(省力化含む) 9.流通・物流 10.人材・教育 11.ビジネス支援 12.その他 () 該当項目番号に○をつけて下さい。(以下同じ要領で記入)		
No.4			

2. 発表目的

No.2	1.資金調達 ②販路拡大・事業提携先獲得 3.経営パートナーの獲得 4.その他
上記理由や提携先の希望	機器のバージョンアップ時に AI や特殊センサーなどの技術を持つ企業との提携

3. 会社概況

会社概要、連絡先等

会社名	株式会社 SUSTAINABLE JAPAN		代表者名	東濱 孝明	
所在地	〒860-0803 熊本県熊本市中央区新市街13番10号		設立年月	平成 31 年 1 月	
			資本金	1,000 千円	
			額面金額	1,000 千円	
URL	http://www.sustainablejapan.org/		発行済株式数	1,000 株	
連絡担当者	役職・所属	代表取締役社長	従業員数	3 名	
	氏 名	東濱 孝明	T E L	096-353-0750	
	E-mail	Sustainablejapan121@gmail.com	F A X	096-300-3235	
事業内容	環境保全事業 ・ 海洋ゴミ回収機販売・リース ・ 用排水路浮遊ゴミ回収機製造・販売・リース ・ 弊社取り扱い機器のゴミ回収				

直近 3 期間の財務データ

	H31 年 12 月 1 期	R2 年 9 月 2 期	年 月 期
売上高 (千円)	0	693	
税引後利益(千円)	0	0	
純資産 (千円)	0	0	

資金調達・株式公開の予定

今回の資金調達希望額	千円
株式公開の意思	1.有 ②無
株式公開の予定時期	年

外部機関との取引状況

新規事業法認定	1.有 ②無	認定時期:
中小創造法認定	1.有 ②無	認定時期:
その他政策支援	1.有 ②無	内容:
メイン銀行等	①有 2.無	金融機関名: 肥後銀行 水道町支店
主幹事証券会社	1.有 ②無	企業名:
キャピタルからの投資	1.有 ②無	企業名:

大株主の状況

	株 主 名	保有株式数	シェア(%)	役員・会社との関係
1	東濱 孝明	1000	100%	代表取締役社長
2				
3				
4				
5				

事業計画書（ビジネスプラン）くまもとベンチャーマーケット「二火会」

提出日：令和2年12月18日

1. 事業名

踏み間違い防止装置「バトンペダル」

キャッチフレーズ	アクセルとブレーキを1つのペダルし、「踏み替え」要らずで安全性を劇的に向上！
事業区分	1. 住宅 2. 医療・福祉 3. 生活文化・生活支援・アミューズメント 4. 環境・リサイクル・産業廃棄物処理 5. 新エネルギー・省エネルギー 6. 情報・通信（インターネット関連含む） 7. バイテクノロジー 8. 新製造技術（省力化含む） 9. 流通・物流 10. 人材・教育 11. ビジネス支援 ⑫. その他（自動車機械装置製造・販売） 該当項目番号に○をつけて下さい。（以下同じ要領で記入）
No.12	

2. 発表目的

No. 1, 2	① 資金調達 ② 販路拡大・事業提携先獲得 3. 経営パートナーの獲得 4. その他
上記理由や提携先の希望	●自動車販売会社 ●福祉車両販売会社

3. 会社概況

会社概要、連絡先等

会社名	バトン合同会社	代表者名	荒田 晃慎
所在地	〒862-0950 熊本市中央区水前寺 3-13-23-803	設立年月	令和元年9月
		資本金	1,000 千円
		額面金額	千円
URL	http://baton-japan.net	発行済株式数	株
連絡担当者	役職・所属 代表社員 氏 名 荒田晃慎 E-mail info@baton-japan.net	従業員数	1 名
		T E L	096-288-9394
		F A X	096-300-9012
事業内容	自動車機械装置製造・販売（踏み間違い防止ペダル）		

直近3期間の財務データ

	1年8月 1期	年 月 期	年 月 期
売上高 (千円)	149		
税引後利益(千円)	▲1,777		
純資産 (千円)	▲777		

資金調達・株式公開の予定

今回の資金調達希望額	4,000 千円
株式公開の意思	1. 有 ②. 無
株式公開の予定時期	年

外部機関との取引状況

新規事業法認定	1. 有 ②. 無	認定時期:
中小創造法認定	1. 有 ②. 無	認定時期:
その他政策支援	1. 有 ②. 無	内容:
メイン銀行等	①. 有 2. 無	金融機関名: 熊本第一信金
主幹事証券会社	1. 有 ②. 無	企業名:
キャピタルからの投資	1. 有 ②. 無	企業名:

大株主の状況

	株 主 名	保有株式数	シェア(%)	役員・会社との関係
1			%	
2				
3				
4				
5				

事業計画書（ビジネスプラン）くまもとベンチャーマーケット「二火会」

提出日：令和2年12月21日

1. 事業名

親孝行代行でネット時代でも安心な老後！

2.

キャッチフレーズ	親孝行代行でネット時代でも安心な老後！			
事業区分	1. 住宅	②. 医療・福祉	3. 生活文化・生活支援・アミューズメント	4. 環境・リサイクル・産業廃棄物処理
No.2	5. 新エネルギー・省エネルギー	6. 情報・通信（インターネット関連含む）	7. バイオテクノロジー	
	8. 新製造技術（省力化含む）	9. 流通・物流	10. 人材・教育	
	11. ビジネス支援	12. その他（ ）	該当項目番号に○をつけて下さい。（以下同じ要領で記入）	

2. 発表目的

No. 2.3	1. 資金調達 ②. 販路拡大・事業提携先獲得 ③. 経営パートナーの獲得 4. その他
上記理由や提携先の希望	今回初めての企画です。今までの事業とは全く違う仕組みから企画するので、ノウハウやどこと連携してゆくのか？が良く分からない為に提携先やパートナー、協力者を得たいという思いから応募しました。又、各方面からの意見も頂き良いものを作り上げたいという強い思いから発表させていただきます。

3. 会社概況

会社概要、連絡先等

会社名	株式会社 優和		代表者名	有田 明美	
所在地	〒869-4814 熊本県八代郡氷川町島地 1159 番地 八代営業所 八代市松江本町 7 番 25 号 1 階		設立年月	平成 26 年 4 月	
			資本金	2,000 千円	
			額面金額	千円	
URL	http:// なし		発行済株式数	200 株	
連絡担当者	役職・所属	代表取締役	従業員数	3 名	
	氏 名	有 田 明 美	T E L	0965-45-5139	
	E-mail	arita7251@gmail.com	F A X	0965-45-5138	
事業内容	障害者、障害児福祉サービスの中の「障害者計画相談支援」という相談業務、サービス計画書作成業務に特化した公平中立を担保した事業を 3 名の専門職員が展開しています。今後は昨年から取り組み始めたインソール販売等も含め今後新たなビジネスを展開計画中です。				

直近3期間の財務データ

	H30年9月5期	R1年9月6期	R2年9月7期
売上高 (千円)	14,132	15,402	15,808
税引後利益(千円)	△3,060	△374	1,275
純資産 (千円)	△2,182	△2,556	△1,280

資金調達・株式公開の予定

今回の資金調達希望額	千円
株式公開の意思	1. 有 ②. 無
株式公開の予定時期	年

外部機関との取引状況

新規事業法認定	1. 有 ②. 無	認定時期：
中小創造法認定	1. 有 ②. 無	認定時期：
その他政策支援	1. 有 ②. 無	内容：
メイン銀行等	1. 有 ②. 無	金融機関名：
主幹事証券会社	1. 有 ②. 無	企業名：
キャピタルからの投資	1. 有 ②. 無	企業名：

大株主の状況

	株主名	保有株式数	シェア(%)	役員・会社との関係
1	有田明美	200	100%	代表取締役
2				
3				
4				
5				

事業計画書（ビジネスプラン）くまもとベンチャーマーケット「二火会」

提出日：令和2年12月18日

1. 事業名

産学連携による、IoT・AIを活用した低酸素トレーニングパッケージサービス

キャッチフレーズ	Made in 熊本でのモノづくり。熊本から世界へ！
事業区分	1. 住宅 2. 医療・福祉 ③. 生活文化・生活支援・アミューズメント 4. 環境・リサイクル・産業廃棄物処理 5. 新エネルギー・省エネルギー 6. 情報・通信（インターネット関連含む） 7. ハイテクノロジー 8. 新製造技術（省力化含む） 9. 流通・物流 10. 人材・教育 11. ビジネス支援 12. その他（ ） 該当項目番号に○をつけて下さい。（以下同じ要領で記入）
No.3	

2. 発表目的

No. 1, 2	①.資金調達 ②.販路拡大・事業提携先獲得 3.経営パートナーの獲得 4.その他
上記理由や提携先の希望	システムや機器の開発費、展示会への出展費等 健康経営を積極的に取り組む企業や金融機関等

3. 会社概況

会社概要、連絡先等

会社名	Kuru-Lab 株式会社	代表者名	柏野 知亮
所在地	〒861-1104 熊本県合志市御代志 1661-1-3 階	設立年月	令和元 年 4 月
URL	http://corekarada.com	資本金	1,000 千円
連絡担当者	役職・所属 代表取締役 氏 名 柏野 知亮 E-mail kashiwano@sprouts-k.com	額面金額	千円
事業内容	健康活動拠点の運営 健康活動拠点の開発 健康データの利活用 低酸素トレーニングパッケージサービスの開発 他	発行済株式数	100 株
		従業員数	7 名
		T E L	096-321-6370
		F A X	096-321-6371

直近3期間の財務データ

	R1 年 3 月 期	年 月 期	年 月 期
売上高 (千円)	13,483		
税引後利益(千円)	△25,412		
純資産 (千円)	△25,412		

資金調達・株式公開の予定

今回の資金調達希望額	20,000 千円
株式公開の意思	1. 有 ②. 無
株式公開の予定時期	年

外部機関との取引状況

新規事業法認定	1. 有 ②. 無	認定時期：
中小創造法認定	1. 有 ②. 無	認定時期：
その他政策支援	1. 有 ②. 無	内容：
メイン銀行等	①. 有 2. 無	金融機関名：肥後銀行
主幹事証券会社	1. 有 ②. 無	企業名：
キャピタルからの投資	1. 有 ②. 無	企業名：

大株主の状況

	株 主 名	保有株式数	シェア(%)	役員・会社との関係
1	柏野 知亮	100 株	100%	代表取締役
2				
3				
4				
5				

熊本・天草から世界へ～チャレンジ～

モリンガ栽培と産官学連携で 機能性表示食品開発

天草モリンガファーム／(株)アマーサ

<沿革>

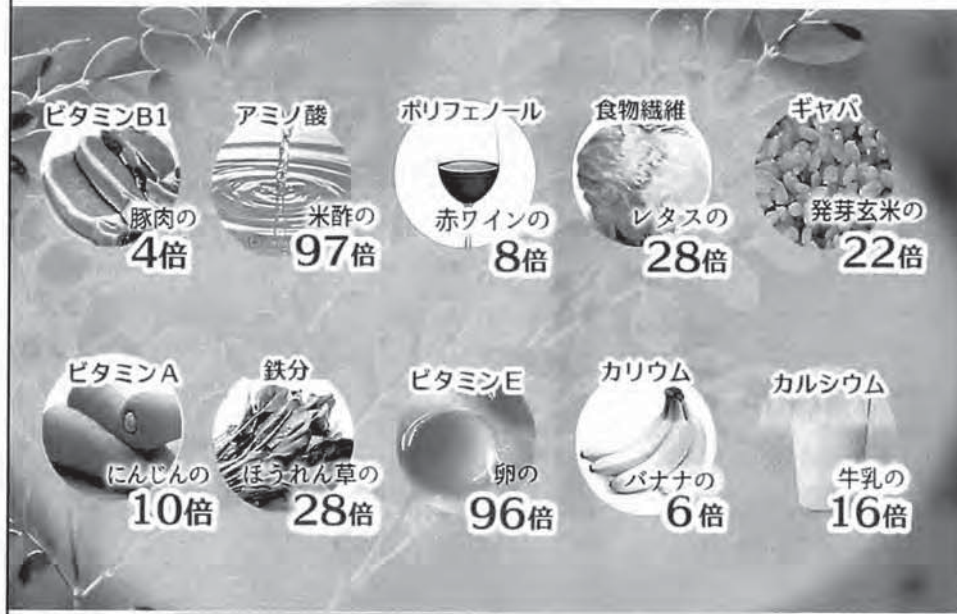
- 平成16年6月 株式会社アマーサ設立
- 平成18年7月 天草モリンガファームスタート
- 平成21年3月 「天草モリンガ」が熊本県地域ブランドとして認定
- 平成24年4月 県内五カ所の就労継続支援施設と契約栽培開始
- 平成29年7月 機能性表示食品「モリンガGABA」産官学共同開発スタート
令和元年申請、登録
- 令和02年8月 くまもと健康志向型プロダクツ認定

<モリンガとは>

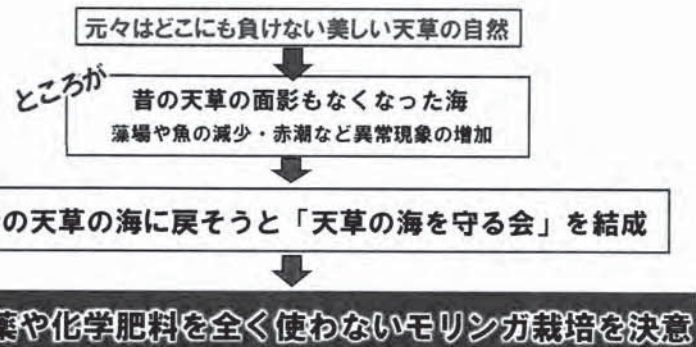
1. 北インド原産でアーユルヴェーダの薬草として3000年以上の歴史
(インドの伝承医学療法)
2. 世界中の可食植物の中でも
トップクラスの栄養成分を含むスーパーフード
3. モリンガは葉・鞘(種)・茎・根、全て利用可能
4. 一般的な植物と比べCO₂を20倍以上吸収
5. 農薬や化学肥料不使用での栽培が可能



<スーパーフードモリンガの栄養成分>



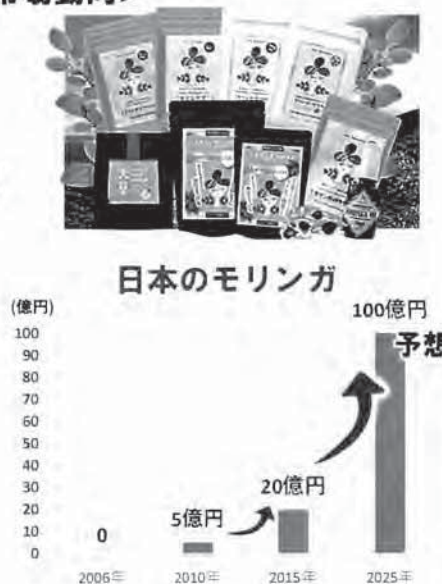
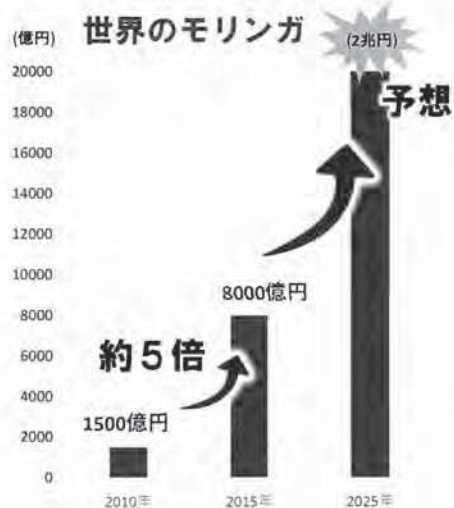
<モリンガ栽培を始めたきっかけ>



<6つの条件>

- ✓ 1. 農業や化学肥料を使わない
- ✓ 2. 地域ブランドとしての将来性
- ✓ 3. 健康や環境に良いもの
- ✓ 4. 耕作休耕地の解消になるもの
- ✓ 5. 成長が早くすぐに収入に繋がる
- ✓ 6. 高齢者や障害者でも取り組める

＜モリンガの市場動向＞



＜世界のモリンガと日本(熊本・天草)のモリンガの違い＞

	世界のモリンガ	日本のモリンガ
栽培と収穫	通年で収穫可能のため年8～12回の収穫	越冬が難しいので毎年植え替え年3～4回の収穫
葉の色や味	濃い緑色で薄い緑茶味クセや辛味がある	淡い緑色。まろやかで飲みやすい。辛味は少ない
栄養成分	90種類の栄養成分があり可食植物でトップクラス	抗酸化活性が高い。クロロゲン酸に至っては倍近い ※第2表参照
その他特徴	いつでもどこでも収穫できるため大量生産が可能	1年に1度しか収穫できないバージンモリンガは海外では生産しにくく、希少性が高い。

第2表 産地および収穫時期の異なるモリンガ葉の抗酸化活性、ポリフェノールおよびクロロゲン酸含量

	抗酸化活性 TEAC (mg/g)	ポリフェノール含量 (mg/g)	クロロゲン酸 (mg/g)
バージン	78.0 ± 12.4 ^{a)}	44.6 ± 1.8 ^{c)}	24.5 ± 0.2 ^{d)}
天草産	50.0 ± 6.4 ^{a)}	29.3 ± 1.2 ^{a)}	13.9 ± 0.5 ^{a)}
インド産	50.3 ± 5.4 ^{b)}	32.5 ± 0.2 ^{a)}	13.8 ± 0.3 ^{a)}
ブラジル産	59.6 ± 9.4 ^{ab)}	40.5 ± 1.4 ^{b)}	14.3 ± 0.3 ^{a)}

<機能性表示食品としてのモリンガの可能性>

当社と崇城大学・熊本県産業技術センター・上天草市との産・官・学連携による機能性表示食品「モリンガGABA」を令和元年に登録

天草モリンガファーム × 崇城大学 × 熊本県産業技術センター

産官学連携 機能性表示食品「モリンガGABA」発表会



GABAとは

- ・植物や動物、私たちの体内にも広く存在するアミノ酸のひとつ。
- ・脳に存在する抑制系の神経伝達物質としてストレスを和らげ、神経を落ち着かせる働きをする。
- ・ドーパミン等興奮系の神経伝達物質の過剰分泌を抑えてリラックス状態をもたらす作用がある。
- ・摂取により血圧が高めの方の血圧が低下する効果が確認されている。

<モリンガGABAの機能性>



仕事や勉強による一時的な精神的
ストレスを緩和する

血圧が高めの方の

血圧を下げる

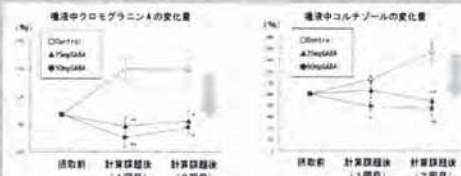
モリンガGABAパウダータイプ
GABA含有量1包(2g)あたり34mg

モリンガ由来のGABAが含まれています

熊本県産モリンガ
100%

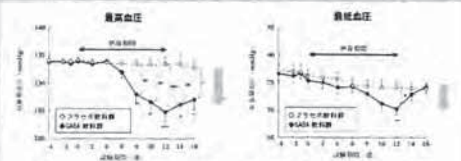
農薬不使用
添加物不使用

一時的なストレスを緩和する機能



出典 J. Nutr. Sci. Vitaminol. 57(1): 9-15(2011)図2を改変引用
* p<0.05 プラセボと比較して有意差あり, ** p<0.01 プラセボと比較して有意差あり
試験方法 24-43歳の健康な若者を対象に、GABAを含む(25mgもしくは50mg)食品とGABAを含まない食品(プラセボ)を摂取した後、計算摂取を9分間隔で2回実施。摂取前、計算摂取1回目終了後、2回目終了後に一時的・精神的ストレスの指標である血中クロモグラニンA量と血中コルチゾール量を測定。

血圧が高めの方の血圧を下げる機能



出典 Nippon Shokuhin Kagaku Kogaku Kaishi Vol. 51 No. 2 79-88(2004)図2.3を改変引用

* p<0.05 プラセボと比較して有意差あり, ** p<0.01 プラセボと比較して有意差あり
試験方法 血圧が正常高値の人(平均年齢46.4±6.1歳)100名を対象に、GABAを12.3mg含む飲料とGABAを含まない飲料(プラセボ)を12週間摂取。収縮期血圧(心臓が収縮した時に生じる最大血圧)および拡張期血圧(心臓が拡張した時に生じる最小血圧)を測定。

<今後のビジョン>

※今年中にサプリメントタイプの
「モリンガGABA」を販売予定

パウダータイプは飲みにくい・飲み物に混ぜるひと手間が
面倒・・・などの声を受け、お子様でも飲みやすい小粒の
打錠タイプを商品化。

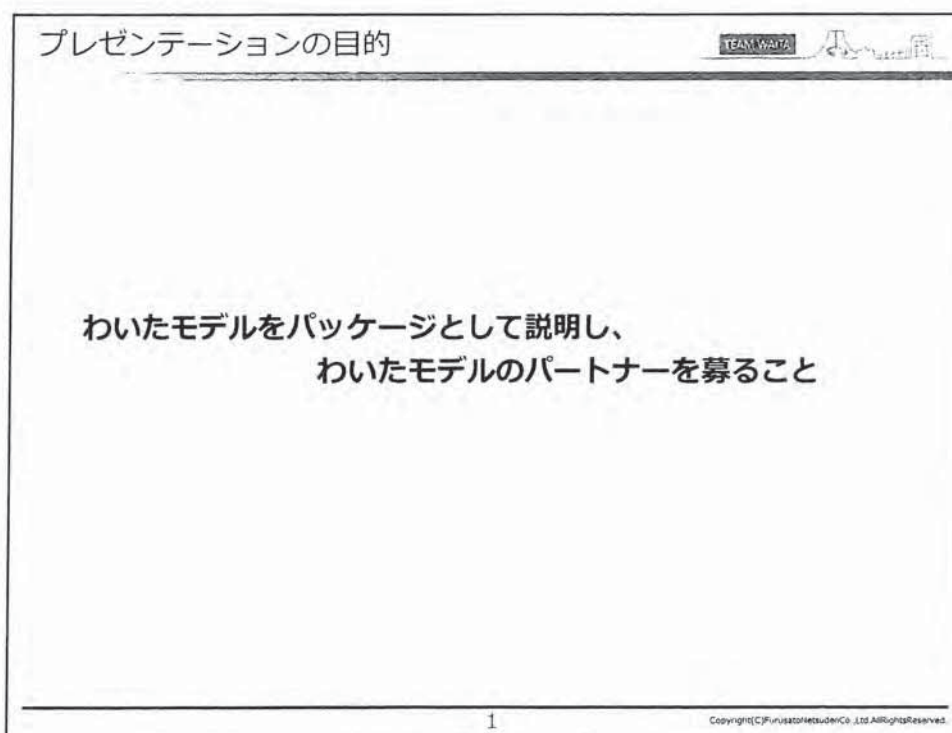
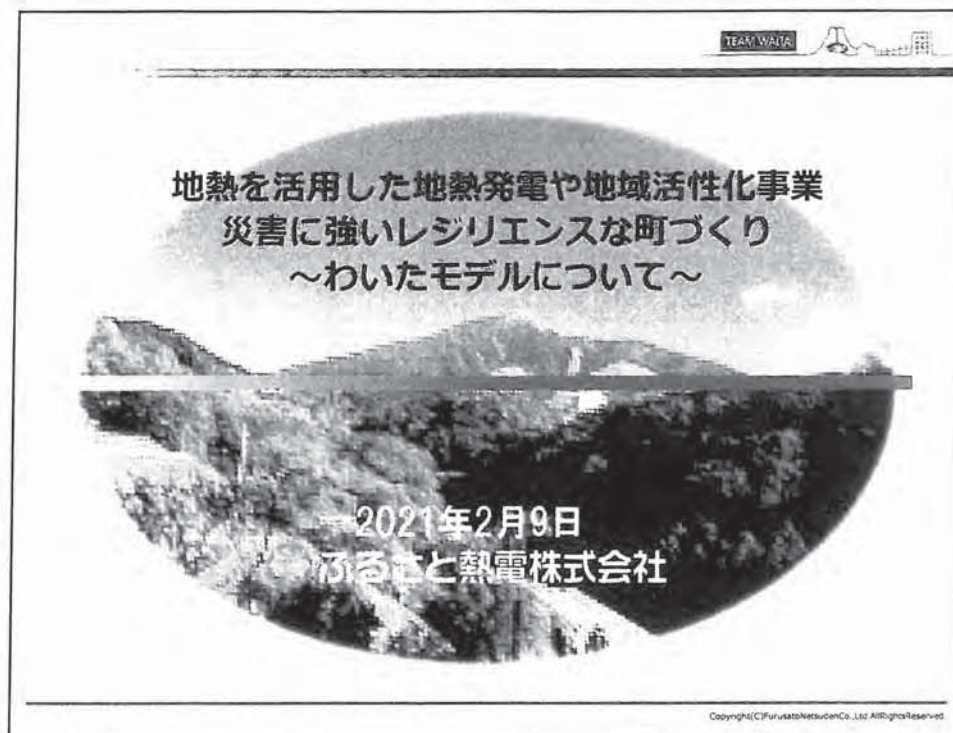


※販路拡大のため薬局様・ドラッグストア様などでの
販売ネットワークを募集中

※さらに「おいしい」・「かんたん」・「体によい」をキーワードに
食生活にモリンガを取り入れた商品を開発予定

ご静聴ありがとうございました

<MEMO>





会社名 ふるさと熱電株式会社

代表取締役 赤石和幸

設立 2012年7月4日

本社 〒869-2501
熊本県阿蘇郡小国町宮原2322-1

資本金 1 億円（2020年10月時点）

主要株主 Team Energy株式会社、NTTアノードエナジー株式会社
中央電力株式会社、株式会社環境エネルギー投資、
関西電力株式会社、マツオカ建機株式会社

業務内容

- ・ 地熱発電所の開発、運営の支援
- ・ 地元住民との合意形成の支援
- ・ 地域創成活動の支援
- ・ 農産物の栽培販売など
- ・ 地域の物産販売事業など



- ・ マンション一括受電サービスで培った合意形成ノウハウをもとに地熱発電事業を立ち上げ、近年ではNTTアノードエナジーや関西電力などのエネルギー企業等のバックアップを受けた組織づくりを行っています。

事業開始

- ・ マンション一括受電サービス(*)を大阪、東京で展開する中央電力（V B）の一部門として事業開始

会社設立

- ・ わいた発電所稼働（熊本県小国町）とともに、ふるさと熱電(株)として独立

Round A

- ・ わいた第2 発電所建設に向け、地熱事業に関心が高い関西電力、環境エネルギー投資（V C）等を引き受け先としての第三者割当増資を実施

Round B

- ・ わいた発電所バイナリー発電設備商用運転開始、NTTアノードエナジーを引き受け先とした第三者割当増資を実施

*電力会社との契約を（各家庭ではなく）マンション全体で行い、コストダウンするサービス。住民の100%合意が必要。

事業概要・目的

TEAM WAITA



- 当社は、地域創生を実現するため、「ふるさとの熱を電気に、資源を力ネに、地域を元気にする」ことを目指しています。

具体的には、

- 温泉地域の地元住民が自ら実施する【地熱発電】に加え
- 【地域熱源を活用した新たな活動】（地元住民とともにグリーンハウス事業、温泉供給、企業研修の受け入れ、災害に強いまちづくりの活動）などを行い、
- “地域資源は地域の自主財源として”地域づくりを当社と一体的に行うモデル（わいたモデル）を展開していきます。



地熱発電を取り巻く社会課題

TEAM WAITA



- 地熱発電は、天候や風況等に左右されず安定的に電気を作ることが可能であり、火山列島である日本においては約2,500万kWのポテンシャル（約2,500万世帯の電力を賄える）があり、政府のエネルギー政策上も重要な電源として位置づけられています。
- 一方で、地熱発電の導入が期待される地域の多くは、温泉を中心とした観光産業が確立されており、温泉への影響懸念によって、地域との合意形成が取れず、全国でわずかの発電実績となっています。

●過去に地域合意形成ができず断念された地域

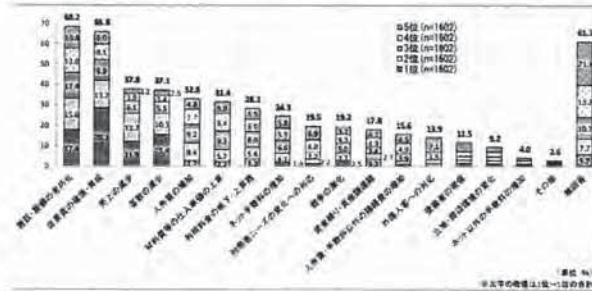
地域	時期	開発・計画段階
群馬県草津市	1980～1981	資源調査段階
伊豆天城山地域	1983～	資源調査段階
熊本県小国町	1989～2002	建設工事段階
鹿児島県霧島市	2002～	建設工事段階
長崎県雲仙市	2004～	資源調査段階
鹿児島県指宿市	2007～	資源調査段階
群馬県嬬恋村	2008～	資源調査段階

地熱発電ができる地域の課題

TEAM WATA



- 一方で、地熱発電ができる地域も過疎化・高齢化、一次産業の衰退に加え、観光産業そのものの課題（温泉旅館等での宿泊ニーズの低下、耐震補強等の修繕コスト増）ともあります。
- 地域が生き残るためには、地域の資源を活用し、自立できる仕組みづくりが必要。自立できる仕組みとは、お金に加えて、産業が興ることと考えます。



(出典：中小旅館業の経営実態調査 中小企業庁)

わいたモデルの全体像

TEAM WATA



- 「わいたモデル」とは、地元が主体となり、地熱資源から生み出される「電気」、「熱（温泉）」、人的リソースを活用して、自立できる産業を興すこと、です。

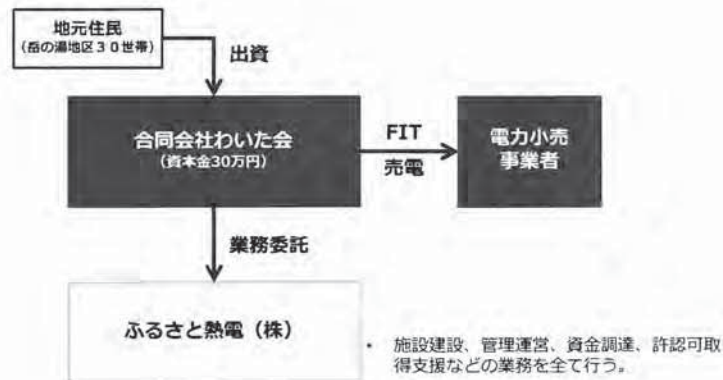


わいたモデル；地熱発電の仕組み

TEAM WAITA



- わいた地熱発電所は、温泉旅館などを含む地元住民の方々（30名）が出資する「合同会社わいた会」が事業主体となり、当社が業務委託（リスクテーク）を受ける形で実現しています。



わいたモデル；自立できる産業を興す仕掛け

TEAM WAITA



当社の優位性

TEAM WAITA



- 当社は「waitaモデルの実績」のほか、内製主義の低コスト体質や「八方よし」という会社文化を有しています。



10

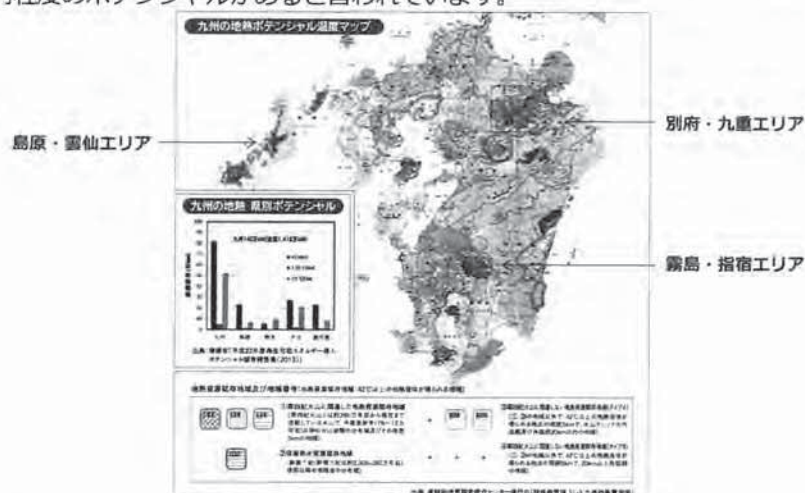
Copyright © Furukawa Netsuden Co., Ltd. All Rights Reserved.

九州での展開の可能性

TEAM WAITA



- 九州には多くの地熱発電が可能な温泉エリアがあり、地熱発電のみでも3,000億円程度のポテンシャルがあるとされています。



11

Copyright © Furukawa Netsuden Co., Ltd. All Rights Reserved.

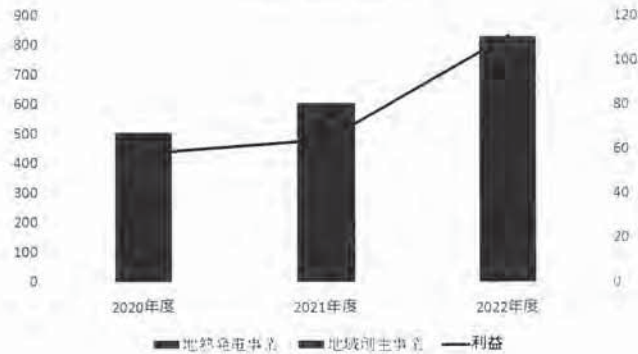
当社の業績見込み

TEAM WAITA

- ・ 当面は、地熱発電収益を中心に立ち上げ、地域創生事業を増やしていきます。

当社の業績見込み

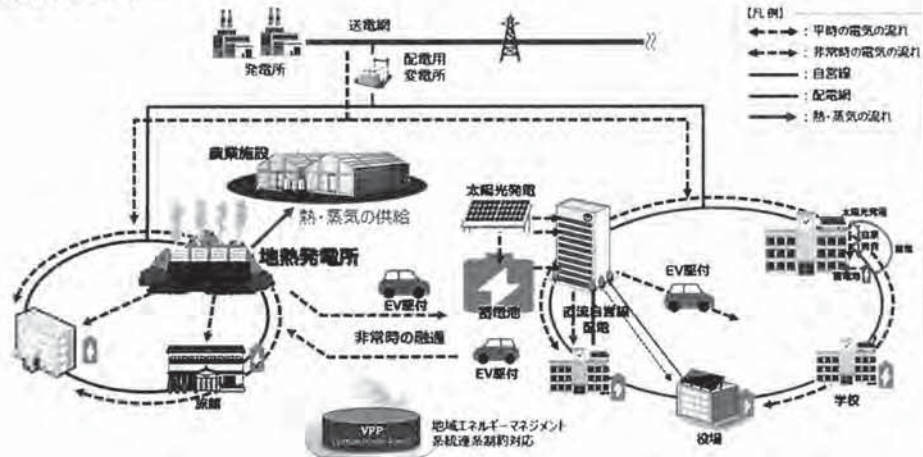
(単位：百万円)



災害に強いまちづくりの展開

TEAM WAITA

【取り組みイメージ】



農業ハウスの拡大

TEAM WATA



- ・ 現在、水耕ハウス2棟（1000㎡）が主力の生産現場ですが、特にアジア料理の専門的なハーブの注文・作付依頼がコロナ禍の状況でも増えてきています。
- ・ これらご要望に対応する為、耕作遊休地の有効活用をおこない、圃場の拡大（1ha）を進めています。
- ・ 将来的には農業法人を立ち上げ、更なる圃場拡大、販路・出荷作物の種類・量の増大を進めていきます。



2020年夏、土耕での試験栽培を行い、バクチャーを出荷。



地元の農家様より5棟を借り受け、更なる土耕ハウス（圃場）を拡大する。

まとめと協力をお願い

TEAM WATA



- ・ 当社では、地熱発電を取り巻く課題を解決することを目指し、地熱資源から生み出される「電気」、「熱（温泉）」、人的リソースを活用して、“新たな収益活動を生み出し”、地域活性化させていくこと＝「わいたモデル」をパッケージ化させています。
- ・ 九州は地熱発電はこれら活動の有望エリアであるため、【資金調達】【販企業誘致】【販路拡大】といった連携を関係企業殿とのパートナーシップを検討させていただきたい。例えば、
 - ・ 九州他地区での地熱発電の協業、
 - ・ 温泉販売の協業、
 - ・ 温泉を活用した福祉施設の投資、
 - ・ グリーンハウス事業の投資や協業、
 - ・ ハーブ系野菜の販路拡大の協業、
 - ・ わいた地区の視察を含めたSDGsを目的とした企業研修、など



株式会社SUSTAINABLE JAPAN

令和3年2月9日

会社概要

株式会社SUSTAINABLE JAPAN

代表取締役：東濱 孝明

資本金：1,000,000円

設立日：2019年1月21日

所在地：熊本県熊本市中央区新市街13番10号

事業内容：環境保全事業

- ・海洋浮遊ゴミ回収機（SEABIN）レンタル販売
- ・用排水路浮遊ゴミ回収機製造・レンタル販売
- ・浮遊ゴミ回収機器の開発、製造



20年振りに訪れた
思い出の西区沖新町の漁港が
ゴミでいっぱいだった。

未来の子供達の為に
綺麗な海を残したい。

1. 企業理念と事業に至った経緯

子供達に綺麗な海を残したい。



①

海洋浮遊ゴミ
回収機
「SEABIN」
ライセンス取得

ゴミを回収する
機械はないか？

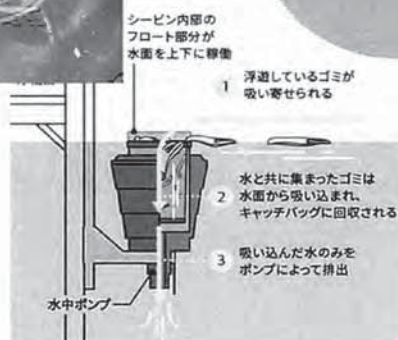
②

用排水路
浮遊ゴミ
回収機
自社製造



2-①. 製品と価格（海洋浮遊ゴミ回収機SEABIN）

賃貸借契約：1基/月額130,000円



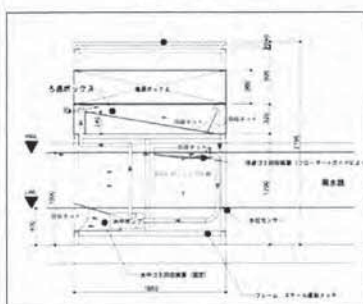
国内に類似商品なし

ライセンス取得2社で日本市場シェア

複数年賃貸借契約にて収益安定

2-②. 製品と価格 開発機器（用排水路浮遊ゴミ回収機）

賃貸借契約：1基/月額70,000円



自社オリジナル機器



国内に類似商品なし

複数年賃貸借契約にて収益安定

国内特許出願中

特許出願番号「特願〇〇〇〇-〇〇〇〇」

3. 競合との比較（SEABIN賃貸借契約）



	弊 社	ライセンス 保有他社	代 理 店
品 質	○	○	○
価 格	○ 月額130,000円	○ 同額	× 高額
トータルサー ビス	○ メンテナンス 回収業務	△ メンテナンスのみ	△ メンテナンスのみ

設置から定期メンテナンス、ゴミの回収までトータルで弊社にて行います。

4-①. ターゲット市場（SEABIN）

世界各国の海洋ゴミ問題への関心が
高まっている中、日本でも海洋ゴミ回収に
対する予算も拡大。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsの認知度普及により
海洋ゴミ問題解決へのニーズが
高まりSEABIN、用排水路浮遊ゴミ回収機の需要拡大。

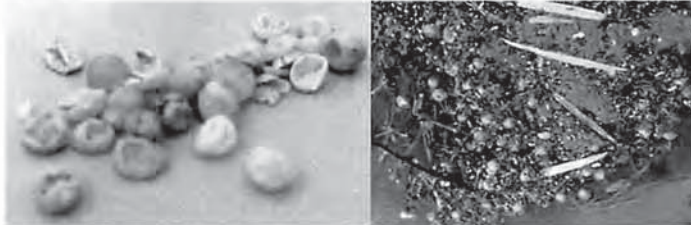
県内例



4-②. ターゲット市場（用排水路浮遊ゴミ回収機）



農家さんが使っている被覆肥料の膜はプラスチックです。
それが用排水路に流れ出し、海へと流れています。



被覆肥料は2～3mmと小さい為、海に流れ出ると回収が困難となり海に流れ出る前に回収することが重要です。

弊社が開発している機器は最大0.5mmのマイクロプラスチックを回収します。

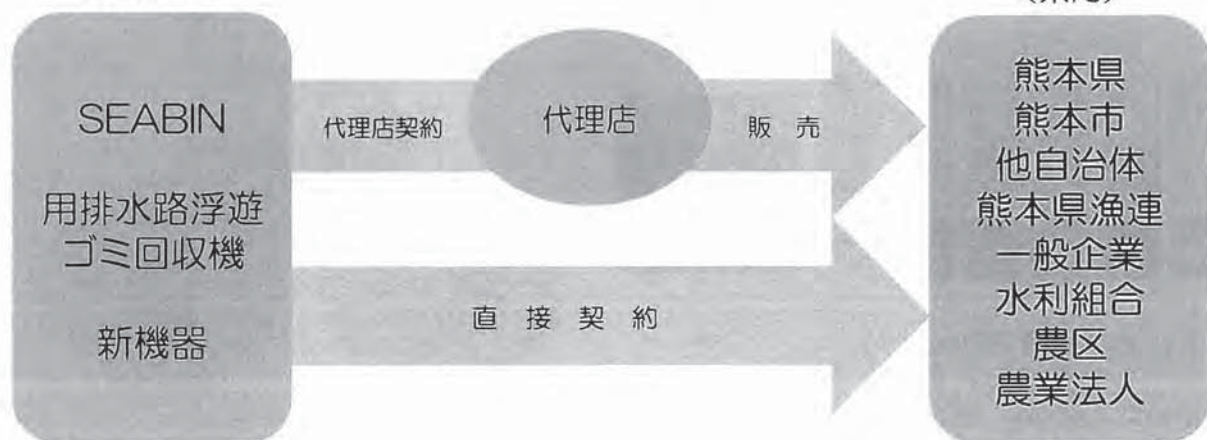


5. 展開方法



SUSTAINABLE
JAPAN

市場ターゲット
(県内)

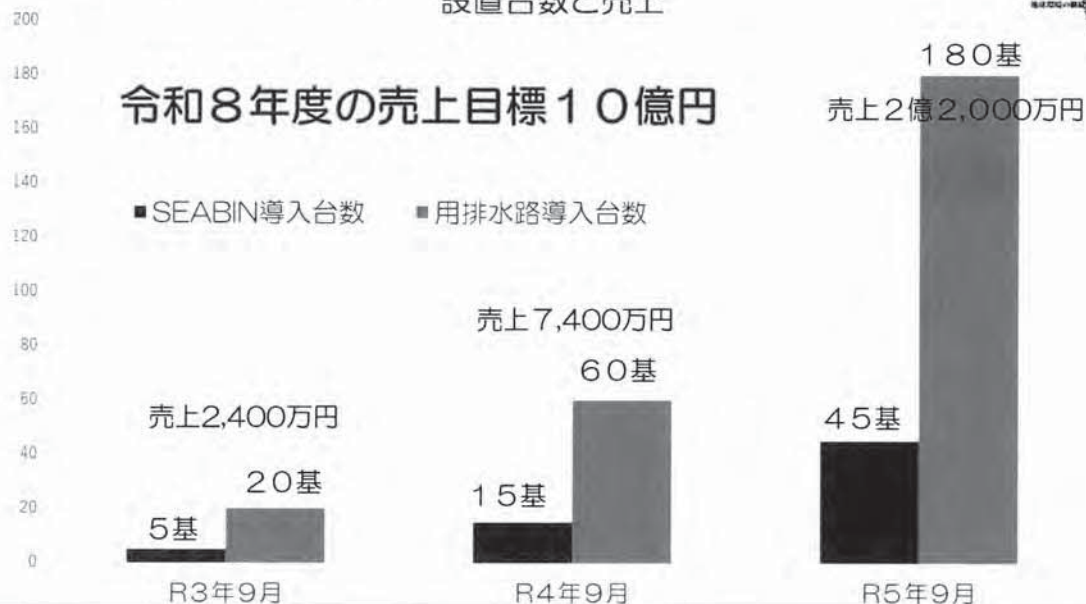


6. 展開スケジュール

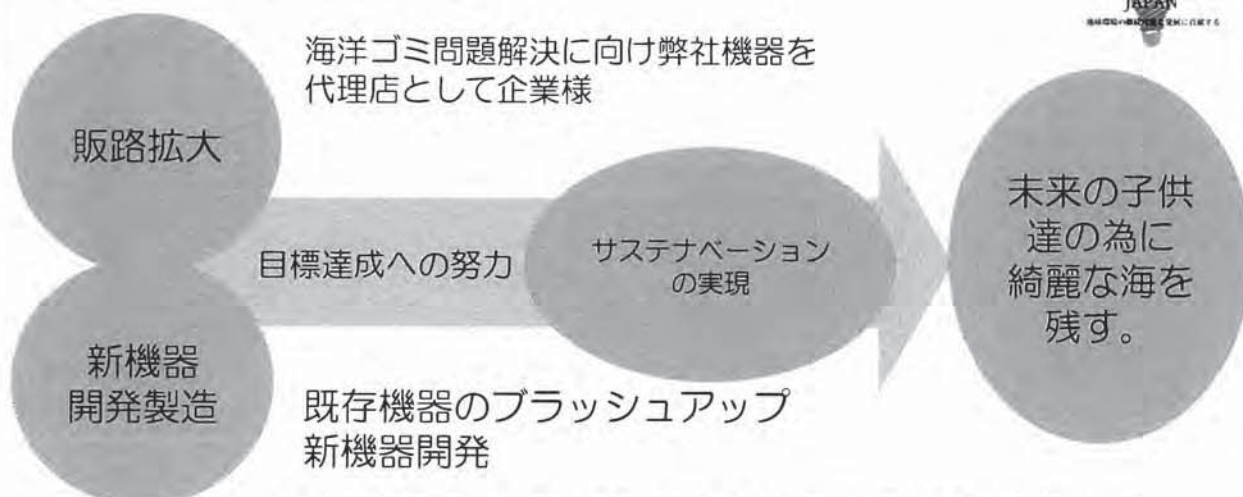
設置台数と売上



令和8年度の売上目標10億円



7. 事業提携先への要望



例：A I 技術にてゴミが近くに流れてきた時だけ水中ポンプを稼働させる。
IoT技術にて回収BOXにゴミが溜まった時にアプリにお知らせがくる。

未来の子供達の為に綺麗な海を残しましょう。

ご清聴、ありがとうございました。

<MEMO>

踏み間違い防止装置「バトンペダル」

～ペダルの「踏み替え」不要で安全性が劇的に向上～

第70回 くまもとベンチャーマーケット「二火会」

2021年2月9日

バトン合同会社 代表社員 荒田晃慎

会社概要

- バトン合同会社
- 代表社員 荒田晃慎
- 熊本市中央区水前寺3-16-23-803 水前寺ビル8F
- 後付けタイプ機械式踏み間違い防止安全装置の開発・販売
- 令和元年9月設立
- 資本金：100万円



自己紹介



- 荒田 晃慎（あらた こうしん）
- 昭和44年4月24日生まれ（51才）
- 出身：熊本県上天草市
- 居住地：熊本市在住

ボタンペダル開発までの経緯(悩み・選択)

6年前(当時45歳)に
右足を切断し、
義足使用者となる。



①左アクセル



大きな悩み…

車の運転は
どうなるのだろう？



②手動運転装置



③運転を諦める



免許返納

2

ボタンペダル開発までの経緯(出会い・感動)

ワンペダル
(ナルセ機材HPより)



TBS「夢の扉+」2015. 03. 01放送より

『ホント、夢のような
こんなペダルが
日本にあるんだ！』

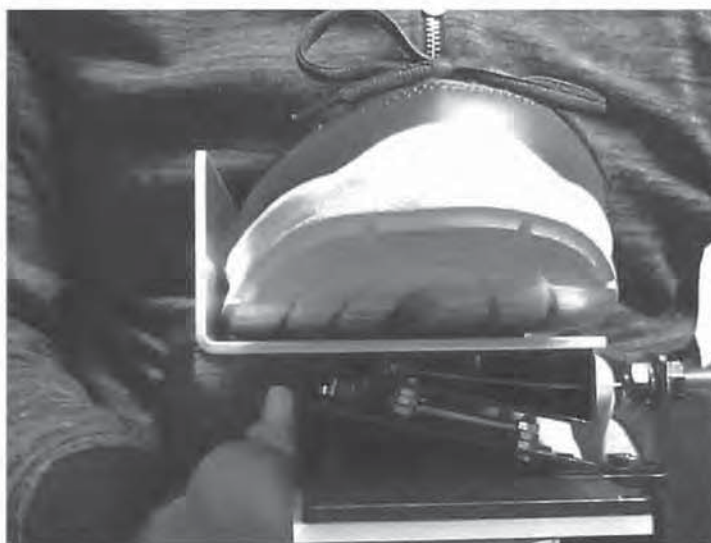
4

ボタンペダル開発までの経緯（線表）

	4年半、ワンペダル普及に傾注 →全国から注文多数→納期まで約1年待ちの状態。
2019.9	もっと、たくさんの人へ、早く、手軽に使って貰えるような新ペダルの開発に着手（ボタン合同会社設立）
2020.3	試作機をマイカーに初実装。【実証実験スタート】
2020.8	試作機装着車にて車検合格
2020.11	PL保険加入
2021.1	モニター販売開始
2021.4	「ボタンペダル」新発売予定

5

製品概要（仕組み）



6

製品概要（動画）



製品概要（特長）

ペダルの「踏み替え」操作が要らないので・・・

①追突・衝突事故の回避、被害の最小化を実現



②「踏み間違い事故」は起きません。



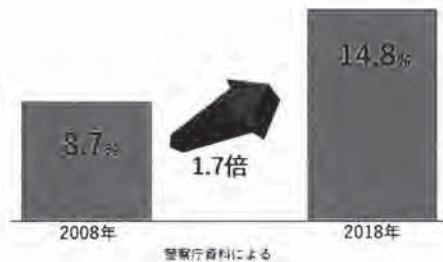
③右足不自由の方でも

左足で簡単に運転ができます。

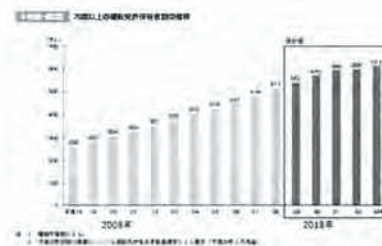


市場ニーズと市場規模

2018年度の交通死亡事故に占める
75歳以上のドライバの割合



増える高齢ドライバー数
現在=4人に1人
2036年⇒3人に1人へ



サポカーとバトンペダルの制御方式と相性

■サポカーは「電子式制御」方式

安くて自動化で助けてくれるが、環境の影響を受けやすく、不安定な面もある。

ワンペダル販売時のお客様（高齢者）の声

「我々アナログ世代は動きの見えないサポカーに乗るのは不安」

【一例】一定速度以下での動作という条件

●踏切 ●上り坂 ●交差点での失速・加速不良

■バトンペダルは「機械式制御」方式

環境の影響を受けにくく、心にゆとりを持って、安心して操作ができる。

★バトンペダルは今お乗りのAT車に取り付けられます。
安全性が劇的に向上します！（一部取付不可の車種有り）

パトンペダル試乗会参加者の声

●2020.11.5山東地域コミュニティセンター ●2020.12.2熊本機能病院



「操作が簡単！」
「これだと安全で安心だ」
「親の車に装着したい」



「はじめは少し戸惑いがあるが、すぐに慣れそう」
「患者さんや、高齢者に紹介したい！」

11

市場規模（対象：高齢者）

1200万人（≒11,953,118人）

2019年末の70歳以上の免許保有数（警察庁HPより）

12万人（上記の1%）

高価でも安全な装置を取付けたいという価値観のドライバーあるいはその家族

12,000人（上記の更に10%）

リーチできそうな顧客層

12

市場規模(対象:右足不自由者)

約20万人

「身障者車両に限定」「義手・義足・装具の条件」など身障者の運転免許保有数（警察庁資料による）

約29万人

毎年の日本の脳卒中の発症者数

145,000人以下

半分以上の方が死亡または要介護状態になるため、残りの半分以下が対象
（データは日本生活習慣病予防協会HPより）

23

販売方法とPR方法

- 当面は直販主体
- 全国的取付ネットワークの構築
- リハビリテーション病院、老健施設等との連携
- メディアへの露出、ネットでの情報発信
- 試乗できる場づくり



24

ご協力をお願いしたいこと

- ・ ネット含むメディアでのご紹介
- ・ 製品テスト・評価（公的機関含む第三者機関、メディア等）
- ・ 技術支援（部品・加工機械の販売、製造受託に伴うサービスも可）
- ・ 製造・販売連携
- ・ 全国的取付ネットワークに対応できる拠点の提供
- ・ 運転のリハビリテーションに熱心な病院、自動車学校等のご紹介 など

3年間の売上高(営業利益)予想

【売上・利益計画】

■令和3年度 販売計画（1年目）	
売上高	5,082万円、営業利益 416万円・・・販売店10店舗、販売台数 330台
■令和4年度 販売計画（2年目）	
売上高	1億5,708万円、営業利益 2,244万円・・・販売店22店舗、販売台数1,020台
■令和5年度 販売計画（3年目）	
売上高	2億6,796万円、営業利益 3,864万円・・・販売店34店舗、販売台数1,740台

最後に



バトンペダルを必要としている
たくさんの人たち

バトンペダルの商品改善、普及拡大に
ご協力頂けるパートナー企業様を求めています。

ご清聴ありがとうございました。

17

<MEMO>

株式会社 優和



設立年月：

2014年4月11日（資本金200万）

事業内容：

障害者計画相談支援事業

地域お手伝い事業・インソール販売

従業員数：3名の正社員

NPO法人笑顔やっちょ



設立年月：

2007年3月26日（資本金無し）

事業内容：

介護保険での居宅介護支援事業所

従業員数：9名の社員

1

企業理念

人と社会の自律を支援する会社です。

介護保険制度が
利用できる要介護者



マネージャーが
相談乗ります

行政のサービ
スから漏れた
人の役に立ち
たい！！
新規事業へ

誰にも相談できな
い不安な家族

誰にも相談できない不
安な高齢者

制度が無い
高齢者



高齢者を取り巻く環境と課題

大手に勝てない 地域の商店



親が気になる
が別に住んで
介護出来ない
子供達



情報が入らない！
制度が無い

高齡者世帯
虚弱者



世の中は
ネット社会

働ける高齢者が いる



若い
働き手
が
いない

親の介護中や子育ての
人がある



3

4方良しシステムの参考例 (定期見守りのみだが、電気が切れた)

(定期見守りのみだが、電気が切れた)

収入が
増える

登録者：若い子
育て中のママ



月1回の訪問

安心した生活

お客様



お金の支払い

電氣交換

電氣交換依賴

壳上向上

地域の商店



親孝行出来た

別に住む子供



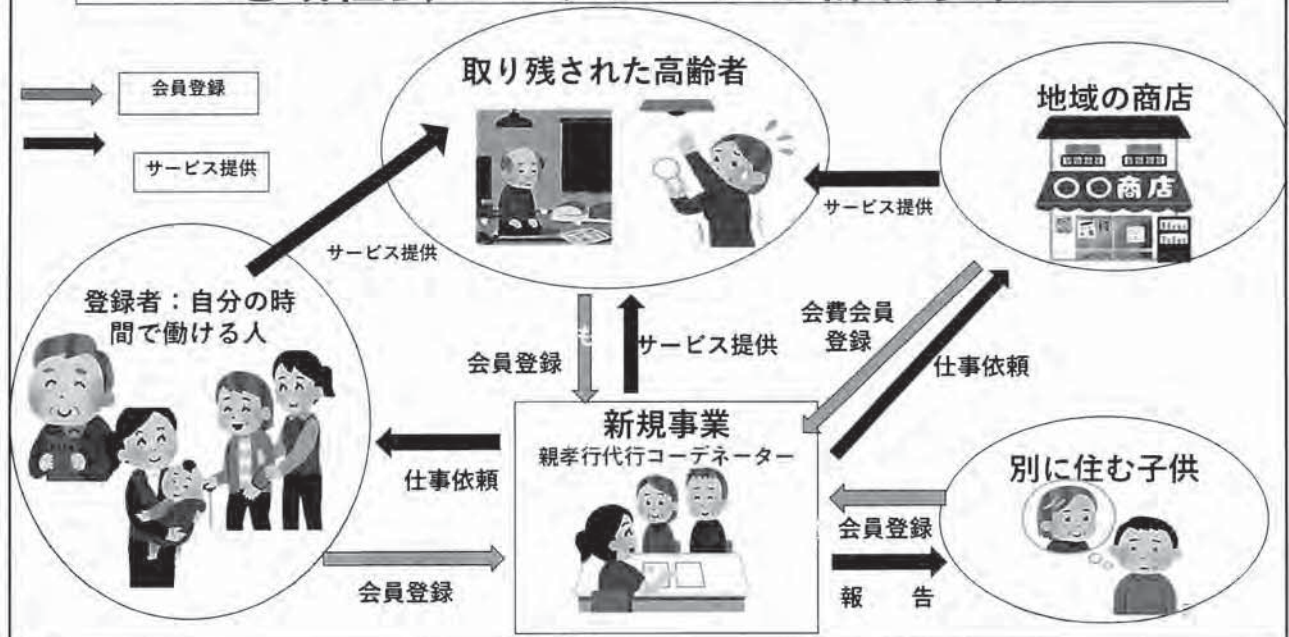
定期訪問
依賴

新規事業

親孝行代行コードネーター

訪問内容報告

地域社会のマッチングを新規事業に



競合他社のサービス

どこも高齢者の話を聴き取ってない

日本郵便 みまもり訪問サービス	月額2500円	月1回の訪問30分見守り
象印 みまもりほっとライン	月額3000円	初回5000ポット 湯沸かし
みまもりステーション	月額1080円	初期費用31120円 タブレット
つながりプラス	月額7500円	入会金10000円 毎週電話し確認し家族へ伝える
まごころLivon	月額2400円	機械代24か月×2500円 4か所のセンサー分析
らいふコール	月額 200円～	毎朝自動音声器に自身で入力しメールで家族
アルソック まもるっく	月額2000円	初期設定4000円 緊急時対応

競合他社では無く手を結びます。

* 郵便局、警備会社、ロボット、地域の行政サービス単一サービスが殆どで本当に利用者が望む必要なサービスなのか？

サービスのパートナー募集！！どんなサービスもマッチングさせます！！



当社の強み

* 高齢者の相談援助・マネージャー機能がある。
* サービスのコーディネートノウハウがある。

数値目標（スタートから3年）

項目	予定内容			令和3年9月 スタート時点		令和4年9月 1年後		令和5年9月 2年後		令和6年9月 3年後	
収入	お客様 高齢者	高齢者や 別に住む子供達 が負担する。	入会費（1回） @10000円	20人	200,000	140	1,400,000	70	700,000	70	700,000
			月会費 @8000円	20人	0	160	15,360,000	250	24,000,000	300	28,800,000
	登録者	自分の時間で働ける 人が負担する。	入会費 @10000円	4人	40,000	10	100,000	20	200,000	20	200,000
	商店	地域の商店	入会費 @20000円	5件	100,000	5	100,000	5	100,000	5	100,000
	その他の 収入	定期訪問以外	2500円×2/月 ×12か月	予約 30	0	80	4,800,000	250	15,000,000	300	18,000,000
	合計				340,000		21,760,000		40,000,000		47,800,000

<MEMO>



会社概要及び事業計画書

2021年2月9日 Kuru-Lab株式会社

法人設立の経緯

5者による「健康都市こうしの実現に向けた連携事業検討」共同事業が発足



■法人設立の経緯

「健康都市こうし」の実現に向け、熊本県合志市、熊本大学、日本ユニシス(株)、(株)ルネサンスの4者間で締結した連携協定に基づき、健康づくり拠点の共同事業運営会社として**2019年4月3日にKuru-Lab(株)を設立**。
さらに、**Kuru-Lab(株)を加えた5者間で、2019年8月1日に連携協定を締結**。



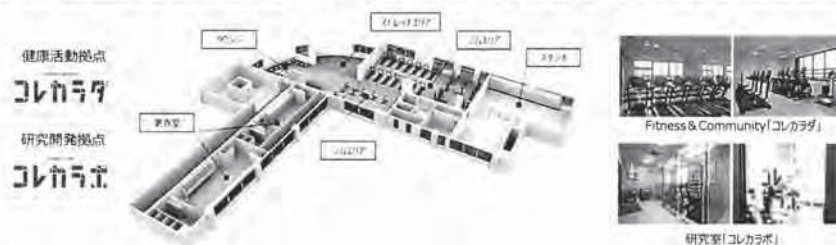
会 社 名	Kuru-Lab株式会社
代 表 者	代表取締役 柏野 知亮
社 所 在 地	熊本県合志市郡代志1661-1/1ルーロ合志3階
電 話	096-242-7300
電 子 メ ー ル	http://corekarada.com/
員 数	7名(正社員5名、パート社員2名)
設 立 年 月 日	2019年4月3日(決算月:3月)

事業の目的

産・学・官連携による、「ヘルスケア」を核とした「プラットフォーム」を創出し、**新たなヘルスケアビジネスを創造**するとともに、地方における**新たな雇用の創出**を目的とします。さらに、市民の健康活動推進と健康寿命延伸による地
域貢献や**地域経済を牽引し経済波及効果の高い事業**を実現します。

主な事業内容

2020年2月 旧西合志庁舎3階部分を健康活動・研究拠点にリノベーション



健康をキーワードに4つの事業を展開

- ①健康活動拠点の運営事業
- ②健康活動拠点の開発事業
- ③健康データの利活用事業
- ④低酸素トレーニングパッケージサービスの開発事業



産学連携による、
IoT・AIを活用した低酸素トレーニングパッケージサービス



低酸素トレーニングとは

- 低酸素トレーニングとは、長距離ランナーなどが競技力向上のためにやっている高地トレーニング。
- 近年では、短時間で運動効果を得る事ができる低酸素トレーニングは、首都圏を中心に低酸素ジムの出店が続いており、一般向けのトレーニング方法として徐々に広がりを見せている。

① 低酸素トレーニングによる得られる効果

- ・運動効果
- ・回復効果
- ・ダイエット効果
- ・美容効果 等

低酸素トレーニングによる
得られる肉体的効果は高い！

② 平地トレーニングの半分の時間で同じ運動効果が得られる。

■フィットネスクラブの平均滞在時間



提供サービス

ターゲットに合わせたアクティブ型とパッシブ型の2つのサービス

① アクティブトレーニング



アスリートから非アスリートまで幅広く安全性と運動効果が実感できる、アクティブ型の低酸素トレーニングパッケージサービス。

② パッシブエクササイズ

パワープレートやコアトレチェアなどの機器を使用し受動的に運動・美容効果等が得られる、パッシブ型の低酸素トレーニングパッケージサービス。



低酸素トレーニングシステムをトータルでパッケージ

開発製品・サービス内容



低酸素AIトレーナー
(安全管理システム)



低酸素バイタルセンサー
(安全サポートシステム)



低酸素発生装置



運動履歴等管理システム



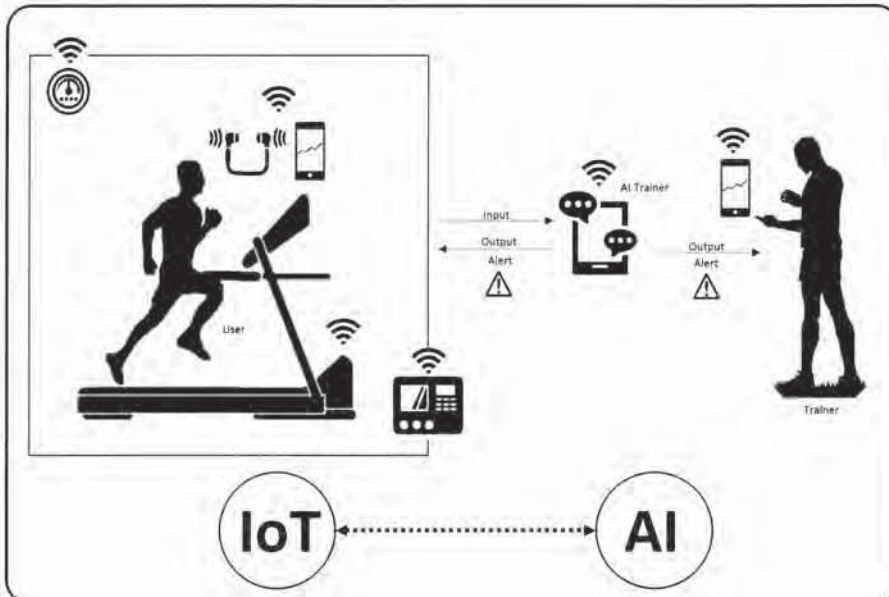
低酸素環境下運動プログラム



安全性、運動効果等の
エビデンス

2020年3月
特許出願

製品・サービス概念図



事業コンセプト

安全性と国産化を重視した5つのコンセプト



POINT ①
一般消費者が使用可能



POINT ②
安全性を重視したサービス設計



POINT ③
短時間で様々な効果を取得



POINT ④
小型化、低コスト化を実現した
パッケージ販売



POINT ⑤
国産にこだわったモノづくりとサービス開発

親会社との比較

本サービスをワンストップで提供している事業者は日本国内に存在しない

低酸素発生装置や生体情報測定デバイスなどの類似製品は存在するが、安全管理システムや安全性のエビデンス、それらの機器やシステムを連携したサービスは存在しない。

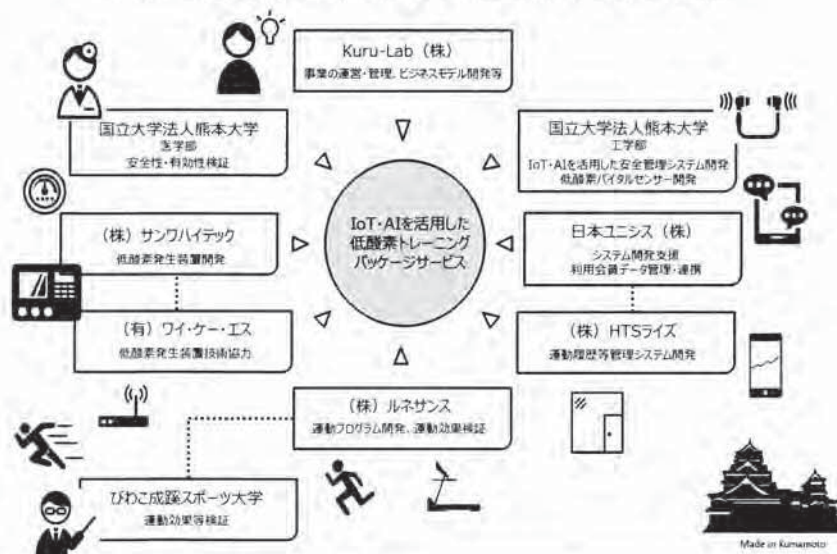
	当グループ	株式会社 熊鷹	株式会社 熊鷹	株式会社 熊鷹	株式会社 熊鷹	Apple・Fitbit	株式会社 熊鷹
①低酸素発生装置	○	○	○	×	×	×	×
②酸素濃度計	○	○	○	○	×	×	×
③生体情報測定デバイス	○	○	×	×	○	○	×
④IoTバイタルセンサー（安全サポートシステム）	○	×	×	×	×	×	×
⑤低酸素AIトレーナー（安全管理システム）	○	×	×	×	×	×	×
⑥運動履歴等管理システム	○	×	×	×	×	○	○
⑦低酸素環境下運動プログラム	○	×	×	×	×	×	×
⑧安全性のエビデンス	○	×	×	×	×	×	×
⑨パッケージサービス	○	×	×	×	×	×	×

他社と比べ総合的優位性がある

プロジェクトメンバー

Made in 熊本でのモノづくり。熊本から世界へ！

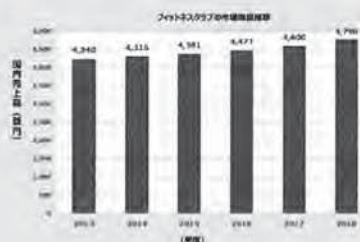
地元中小企業の技術力と熊本大学の知見、大手企業との連携による万全の体制。



市場規模

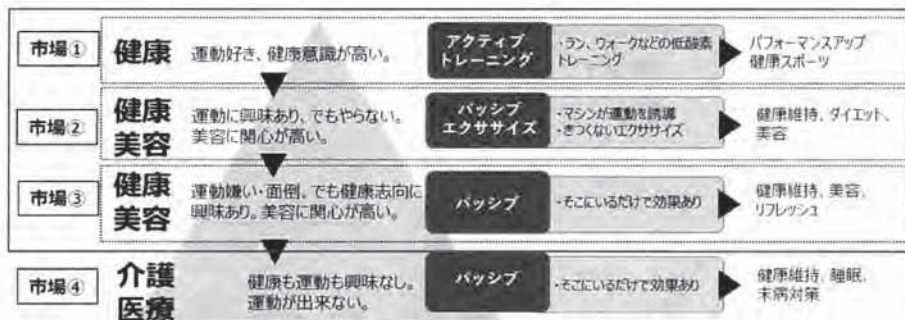
ヘルスケア市場規模は今や10兆円以上に、今後も更に市場規模が拡大。

- ・フィットネス市場のみならず、介護予防、健康寿命延伸といった観点からヘルスケア市場全体を市場と想定。
- ・2018年の国内のフィットネス市場は約4,800億円と過去最高額を更新しており、2012年から7年連続で成長している市場であり、今後も市場規模の拡大が見込める市場といえる。※出展：2019年レジャー白書
- ・国内のヘルスケア市場は2016年9.2兆円、2020年には10.3兆円、2025年度には12.5兆円と予想されており、今後も市場規模の拡大が見込める市場だといえる。※出展：2019年次世代ヘルスケア産業協議会



市場の設定と販売ターゲット

市場①～③の健康・美容分野を短期・中期のマーケットとする



販売ターゲット

①アクティブトレーニング		②パッシブエクササイズ	
①地域プロスポーツチーム（J. B. BCリーグ等）	約100チーム	①エステ等の美容施設	約5,000店舗
②体育会系大学	約150校	②カラオケチェーン店	約2,500店舗
③企業（健康経営優良法人認定企業等）	約6,200社	③コインランドリー	約20,000店舗
④コワーキングスペース	約800ヶ所		
⑤自治体の遊休施設（九州内）	約90市町村		
⑥民間フィットネスクラブ	約5,800クラブ		

意識調査結果

新型コロナウイルス感染症の流行における意識の変化

「健康に関する意識が変化した」と8割以上が回答

※2020年5月オムロンヘルスケア株式会社調べ

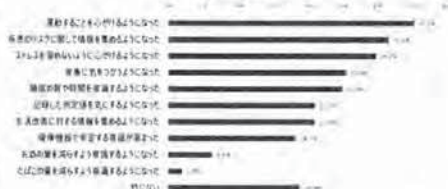
1位「運動することを心がけるようになった」(35.2%)

2位「疾患のリスクに関して情報を集めるようになった」(31.6%)

3位「ストレスを溜めないように心がけるようになった」(29.7%)

と健康維持に対する意識の高まりと疾患のリスクへの不安が確認。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止下における、現在の健康に関する意識の変化をお知らせください。



コロナ禍において、健康に関する意識や生活様式の変化に伴い、
運動に関する意識が高まっている。

販売価格の設定

低酸素トレーニングサービスのパッケージ化を実現

当社

低酸素パッケージ販売予定価格

5,000,000円

低酸素発生装置 + 安全管理システム等

他社

類似製品の販売価格

4,000,000～5,000,000円

低酸素発生装置

他社と比べ価格の優位性がある

安全管理システムレンタル予定価格

600,000円（年間）

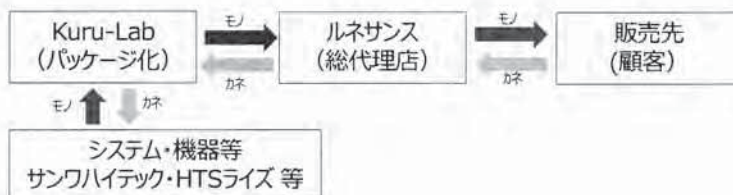
類似製品・サービス

ない

販売戦略

(株)ルネサンスが販売窓口となることで販路拡大のスピードが加速

■販売窓口／(株)ルネサンス



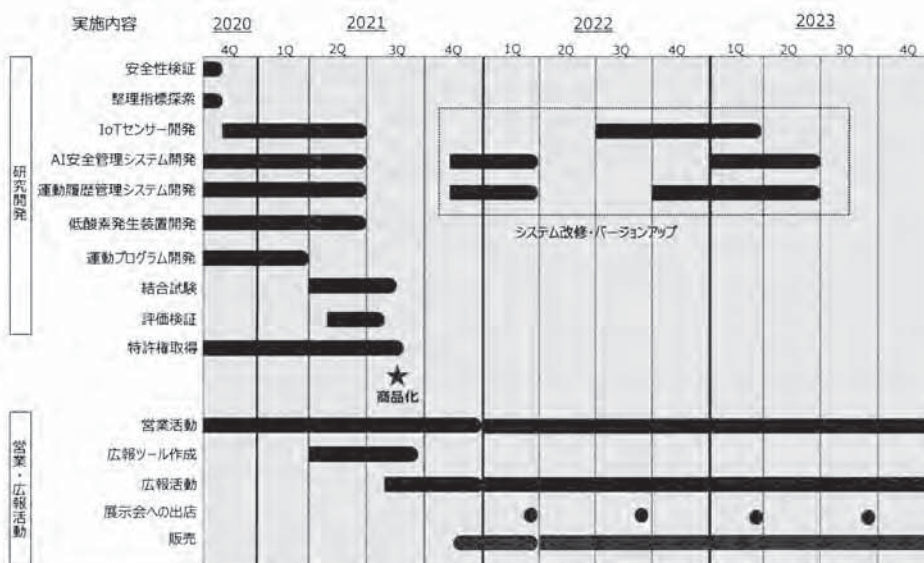
■販売（PR）方法

- ・日本最大のスポーツ・健康産業総合展示会SPORTECへ出展
- ・(株)ルネサンスの営業先である、地域プロスポーツチーム、自治体、企業等へ営業活動を行う。



事業化スケジュール

2021年度には商品化を実現。2022年度から本格的に販売開始。



販売計画

2024年3月期には1.2億円の売上を計画 (低酸素パッケージ販売及び安全管理システムレンタル)

単位：千円

		2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	累計
販売先・販売数	低酸素パッケージ販売価格（一式）	5,000	5,000	5,000	
	安全管理システムレンタル価格（年/件）	0	600	600	
	地域プロスポーツ・体育会系大学	1	3	5	9
	企業・コワーキングスペース	1	3	5	9
	自治体・民間フィットネスクラブ	～	3	5	8
	エステ・カラオケチェーン店等	～	3	5	8
	合計	2	12	20	
売上	累計	2	14	34	
	低酸素パッケージ販売	10,000	60,000	100,000	170,000
	安全管理システムレンタル	0	8,400	20,400	28,800
	合計	10,000	68,400	120,400	198,800
	利益（10%）	1,000	6,840	12,040	19,880

※2022年3月期は安全管理システムレンタル料は発生せず。

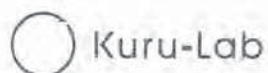
Made in 熊本でのモノづくり。熊本から世界へ！

資金調達

+

販路拡大
事業提携先獲得

ご清聴ありがとうございました。



<MEMO>

第71回くまもとベンチャーマーケット に か かい 「二 火 会」

下記のとおり、“第71回くまもとベンチャーマーケット二火会”の開催を予定しております。

皆様の御参加並びにプレゼンテーション発表の御応募をお待ちしております。

■日 時：令和3年10月12日（火） 15：00～17：30
※商談会等 17：30～18：00
※交流会は未定

■場 所：KKR ホテル熊本（予定）

■発表企業：6社（予定）

■参加機関：一般企業、ベンチャーキャピタル、銀行、証券会社、生保、損保、
商社、大学、行政関係、その他

●主 催：（一財）熊本県起業化支援センター

●共催（予定）：（公財）くまもと産業支援財団

（一社）九州ニュービジネス協議会熊本地域委員会

●後援（予定）：熊本県・熊本市・福岡証券取引所・

熊本大学・熊本県立大学・熊本学園大学・崇城大学・東海大学（順不同）

●お問い合わせ：（一財）熊本県起業化支援センター（担当：長野・松野）

T E L 096-287-4465

